

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	脇岡 範
2. 研究課題名	食道原発神経内分泌癌(NEC)におけるマイクロRNA発現プロファイルを用いた分子生物学的サブクラス の同定と治療効果予測分子マーカーセットの探索
3. 研究の目的・方法	目的:食道原発NECのマイクロRNA発現プロファイルに基づく治療効果予測分子マーカーセットを探索して治療の個別化を測る。方法:食道NECの切除標本から作成したホルマリン固定パラフィン包埋ブロックからRNAを抽出しマイクロRNA発現プロファイルと患者特性のとの相関を検討し、分子生物学的サブクラス の同定として至適分子マーカーセットの探索を行う。 研究期間:2017年8月4日～2019年3月31日 (遺伝子解析:①行う)
4. 研究の対象となる方	1980年から2013年までに当院にて食道NECにて手術を受けられた方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(食道切除標本のFFPE薄切標本 ) 診療情報内容(年齢、性別、PS、嗜好歴(飲酒、喫煙)、腫瘍の部位、腫瘍の大きさ、TNM分類、組織型、静脈侵襲、リンパ管侵襲、神経内分泌マーカー発現(シナプトフィジン、クロモグラニンA、NCAM、NSE)、術式、術前、術後化学療法レジメ、術前、術後放射線療法レジメ、術前の血液中腫瘍マーカー(ProGRP、NSE、CYFRA、SCC)、再発の有無と再発形式、予後、無再発生存期間、全生存期間。)
6. 他機関への提供方法	富山大学医学薬学研究部 消化器・腫瘍・総合外科に切除検体のFFPEスライドを郵送する。対応表は当院消化器内科 鳥山和浩が保管する。
7. 利用する者の範囲	富山大学医学薬学研究部 消化器・腫瘍・総合外科(奥村知之 ) 日本神経内分泌腫瘍研究会 (上本 伸二 )

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。  
個人情報  
の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。  
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室  
倫理審査委員会事務局  
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号  
FAX : (052-764-2963)  
e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)